「特別支援教育の現状と課題、 大切にしたい実践上の視点」

日 時 2月10日(金)

18:00~20:00

場 所 北埼教育会館

2階 大会議室

講師近藤弘司

【川口市立領家中学校 特別支援学級担任· 元埼玉県教職員組合障害児教育部部長】



特別支援学級の担任が苦悩しています。様々な障害と特性を持った子どもたちに対する指導・支援は、定数等の客観的な教育条件の基準の課題から始まり、介助員さんが不足していることや、毎日の個別対応の課題とカリキュラムをどう編成していくのか、そして、学級をどう運営していくのか・・・など課題が尽きません。

特別支援教育に携わる教員が学校で孤立化することなく、課題を出し合って特別支援教育をどう支えていくか、実践を共有しようということで、この学習会を開催することにしました。

埼玉県教職員組合は、戦前から営々として積み上げてきた民主的な教育実践を継承・発展していくための努力をしてきました。その一つが研究所です。そしてもうひとつは、不当な強制に対しての組織としてのたたかいです。質の高い楽しい授業と学校の構築のための努力です。

今回、障害児教育の実践家である近藤先生をお呼びできたことは、私たちにとってはとても幸せな機会です。お話を聞き、議論して、実践を高めようではありませんか。

ぜひ、ご参加ください。(参加費無料 どなたでも参加できます)

主催 埼玉県教職員組合北埼支部/北埼教育会館048-553-0744